



虫
×
恋
LOVERS

ひらりひらりと
光に集まり

吹けば飛ぶほどに軽く

その体は小さい

そして身を守る為
毒を纏う者もいる

そう…

蟲は嫌われ者…

はじめに

鬼滅、面白いですよ。もともと大正時代が大好きな事もあり自分の漫画の舞台も大正だったりした訳ですが、鬼滅の作中の鬼の一言、年号が変わっている！でがっちり心を掴まれました。しまいました。

もちろん吸血鬼ものも大好きでして、そんな漫画も自分で描いたりしていた訳ですが、鬼滅を読むと自分の漫画を反省するばかりなのです。

なにより優しいのがいいですよ。泣く。

そんな鬼滅の本が何か作りたくて手を動かした訳ですがどうしても女の子達をHな目で見れず・・・百合H漫画になってしまいました。

百合も好きですからね。

介錯

ああ…本当に…

私は蟲が嫌いだ

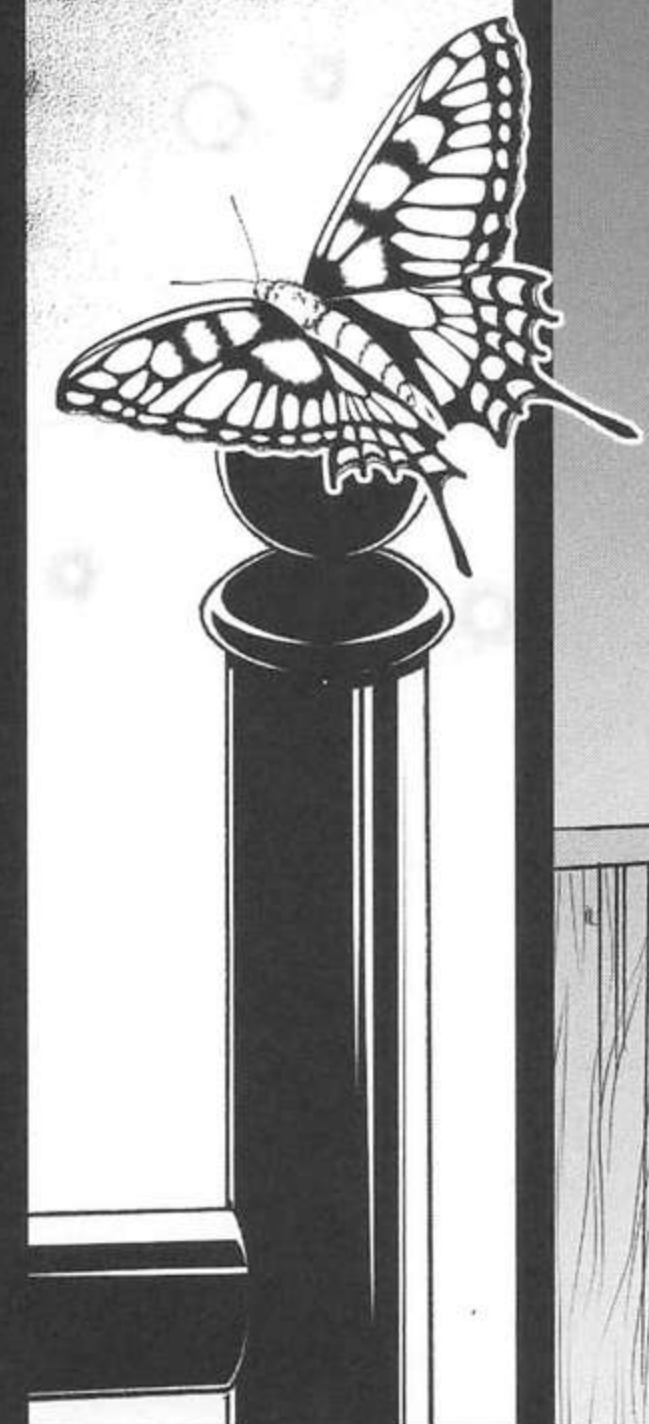
こんな時間に

蝶…



嗚呼

成程



いったい
どこへ——

この甘い蜜に惹かれて

来てしまったのですね

恋柱
かんろじ みつり
甘露寺蜜璃

鬼とは縁の無い
家庭に恵まれ
ながら

自分より強い
添い遂げる殿方を
見つける為に

死亡率の
極めて高い
鬼殺隊に入り

2年足らずで
柱にまでなった
稀有な才の持ち主

汗...

ん...

もぐ...

現在蝶屋敷にて
負傷の為治療中



熱は——

無いようですね

全集中常中の呼吸法のお陰ですぐに動けるようになるとは思いますが
本当に丈夫な体……



聞けば宇髓さんより速い技もあるとか
この細い腕に
同じ女性で
ありながら

何倍もの強い筋がある
とでも——



脈経も——

身体能力が高く

健康で……

大食で……

問題無さそう

怪力……



……

ああ……



本当に妬ましい



感情の制御ができないのは未熟者です……

こんな感情……

未熟者……

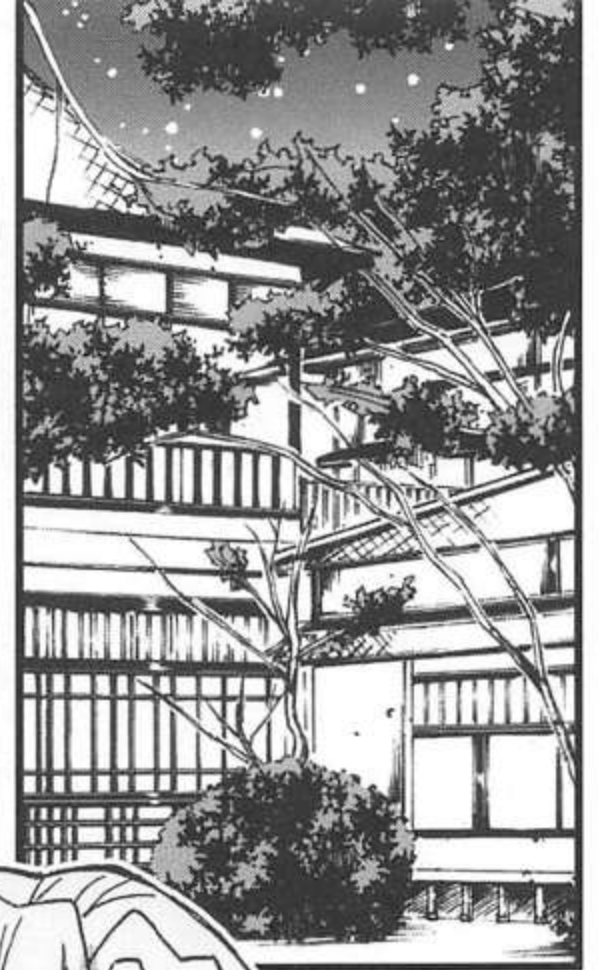
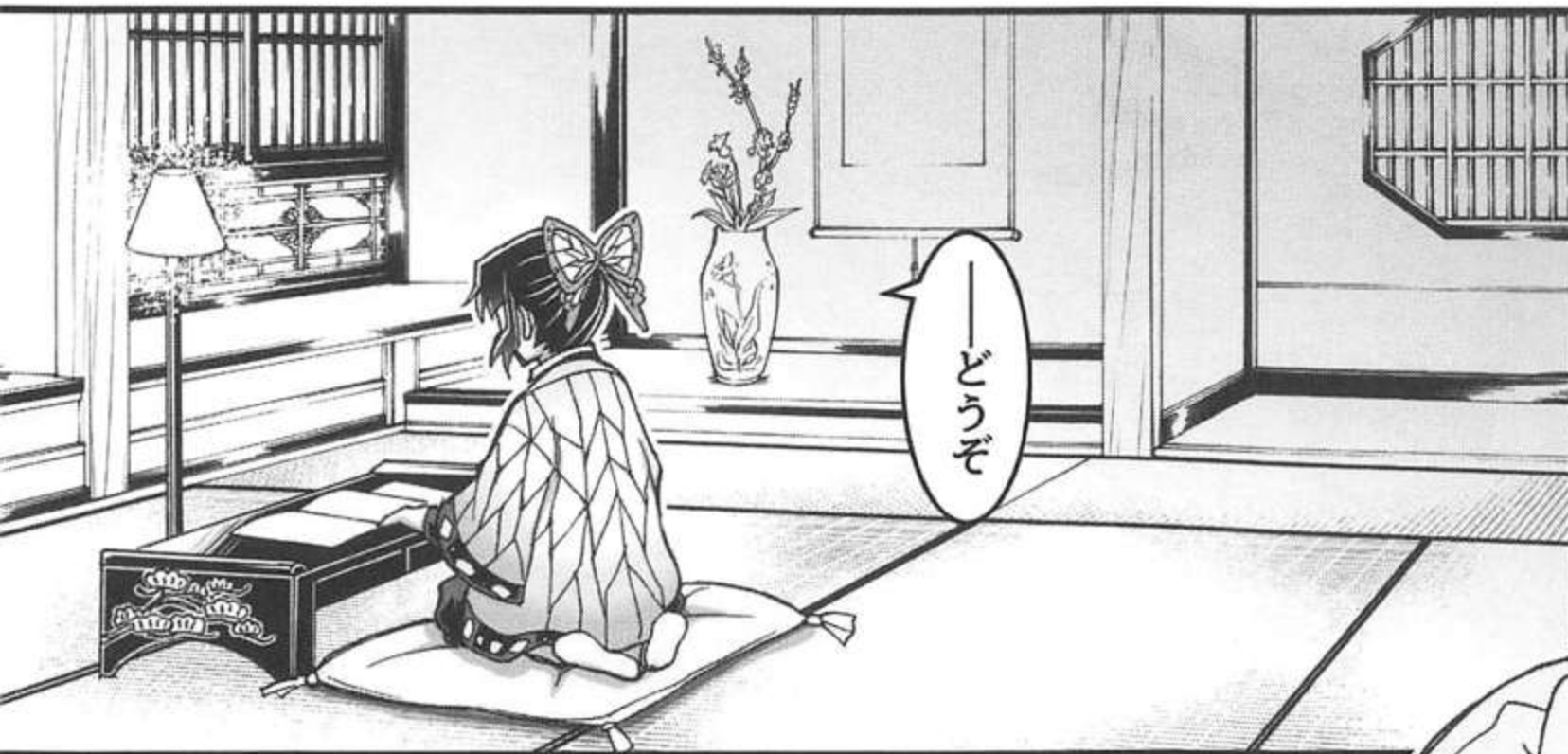
確認したくはなかつた

気づきたくはなかつた……

私は貴女が——

ほそり……





油断しました…

甘露寺さん
—？

まさか
甘露寺さんが
こんな事を

完全に
組み伏せられて
しまいました…

本当に
凄い力…

ぴくりとも
動かない…

いったい

これは
何のつもり
ですか？

えっと…

くりやがわはくせん
厨川白村の
ラブ・イズ・ベスト
知らないかしら？

「近代の恋愛観」
とっても素敵で〜

知って
いますよ

キャツ
良かった!!

殿方の為に
操も大切だけど
心の気持ちも
大切よね〜

キャツ♡

キャツ♡



力で劣る者の
自衛攻撃手段で
ある毒を…

私の毒を…

類稀なる
力と技で
防がれてしまったら

私はきつと——



安心してね
しのぶちゃん

こういうの
初めてだけど

いつかお役に
立てるよう



たくさんの
春画を見て
修行済みだから

キヤー!!

それに私
決めていたの♡

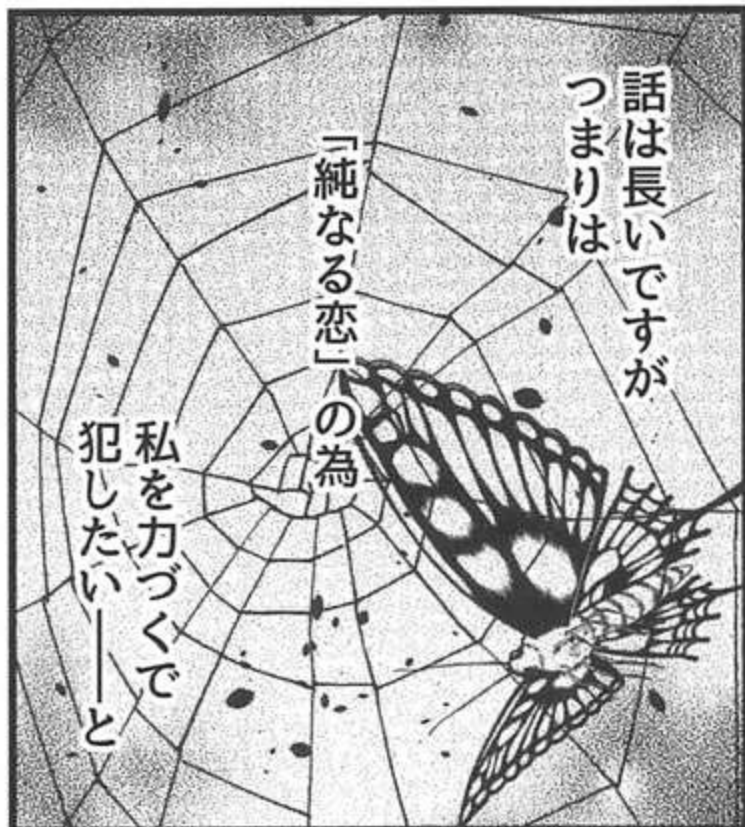
私を選んで
くれた人と
添い遂げるって

ぬまぬま♡
しましあ♡
とっき♡
とっき♡
とっき♡



片目でも
潰せば

あるいは毒で
動きを止める位は
できそうですが…



話は長いですが
つまりは

「純なる恋」の為

私を力づくで
犯したい——と





甘露寺蜜璃のおバカあああ!!

まさか...

言葉の聞き違いでこんな事を?

そして素直にそれを反省している?



私...

告白されたって思った時に気づいたの



添い遂げる強い殿方は

別に殿方じゃなくたっていいんだって



ごめんなさいしのぶちゃん...

私...本当に勘違いしちゃって

大暴走して酷い事しようとしてたわ

私の事好きって言ってくれて殿方に尽くすって

決めていたから

ぎゅ

ん



しのぶちゃんは

私の憧れで

私の中のかわいい素敵な理想の女性そのものだから

ドキドキして舞い上がっちゃって



こんなにも素直に

感情のまま

自分を曝け出す事ができる

私には無理だ

甘露寺さんは

私が持てない物を全て持っている...

しのぶちゃんは

私の持てない物を全て持っているから

大好きだから

ヒキ...

!!



そうですね

さあ...

不足した物を魅力的に感じてしまうのかもしれない

貴女も

私も...



妬みではない

きっと憧れ

え...? しのぶちゃん

そんな貴女が

こんな虫を

こんな私を好きだと言ってくれる



ひっつ

甘...

ん...

し...しのぶちゃん

キャツ やだやだ、甘い物食べ過ぎてるからかしら



私はどつこだ

その蜜に

溺れてしまっていたのですね



はっ
はっ
胸が苦しくて…

だって
しのぶちゃん
……

すっごく
気持ちイイ所
攻めてくるから

本当に花の
蜜の様…

私…

柔らかい体に
甘い香り…



ん…

は…

あ…

あ…っ!!

しーっ
静かに…

この屋敷には
カナヲ達も
いますから…

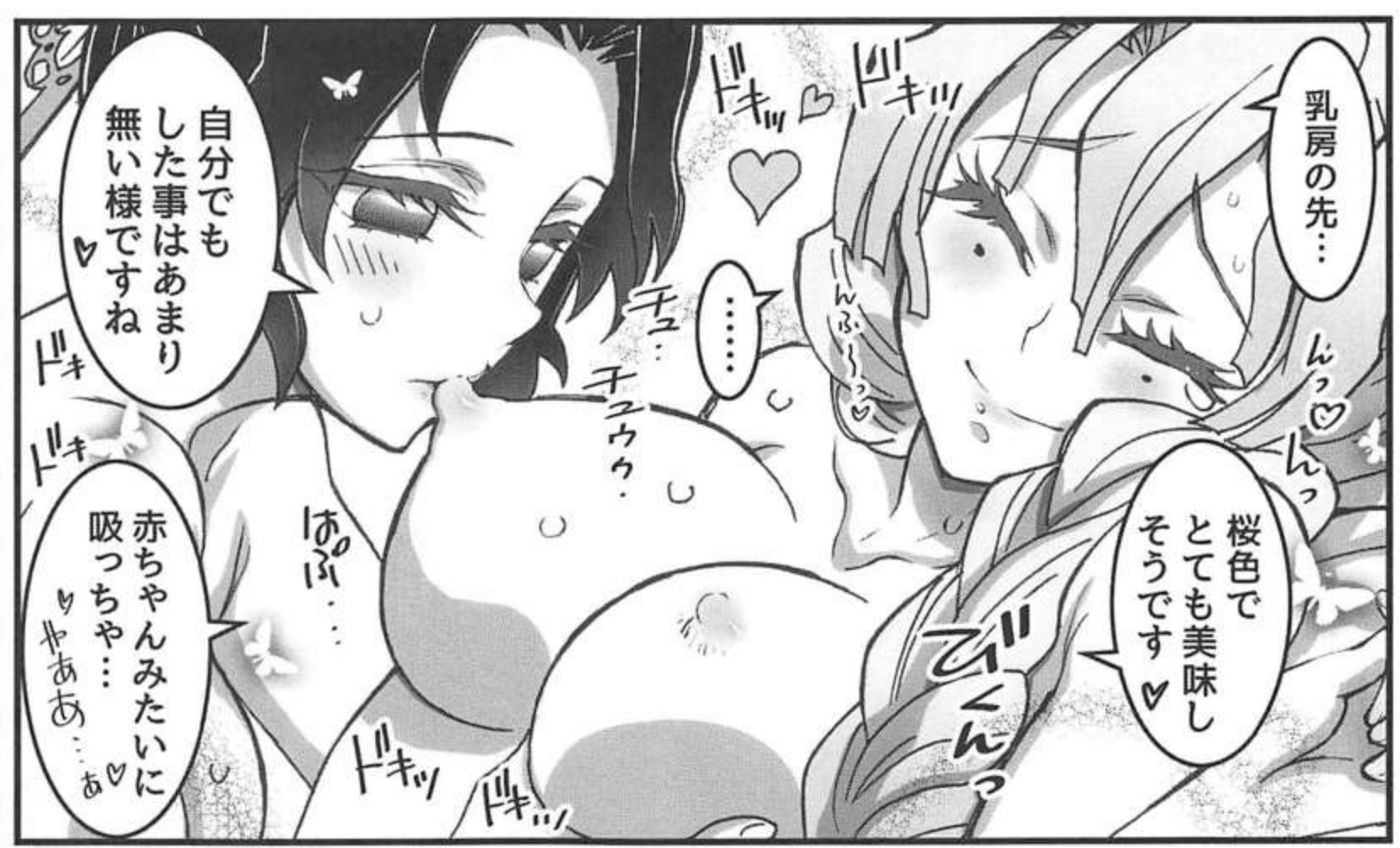


ここは…

ぬる…

ニヤ…っ
ひん!!

どうでしょう



乳房の先…

桜色で
とても美味し
そうです♡

自分でも
した事はあまり
無い様ですね

赤ちゃんみたいに
吸っちゃ…
♡やああ…あ

あは…



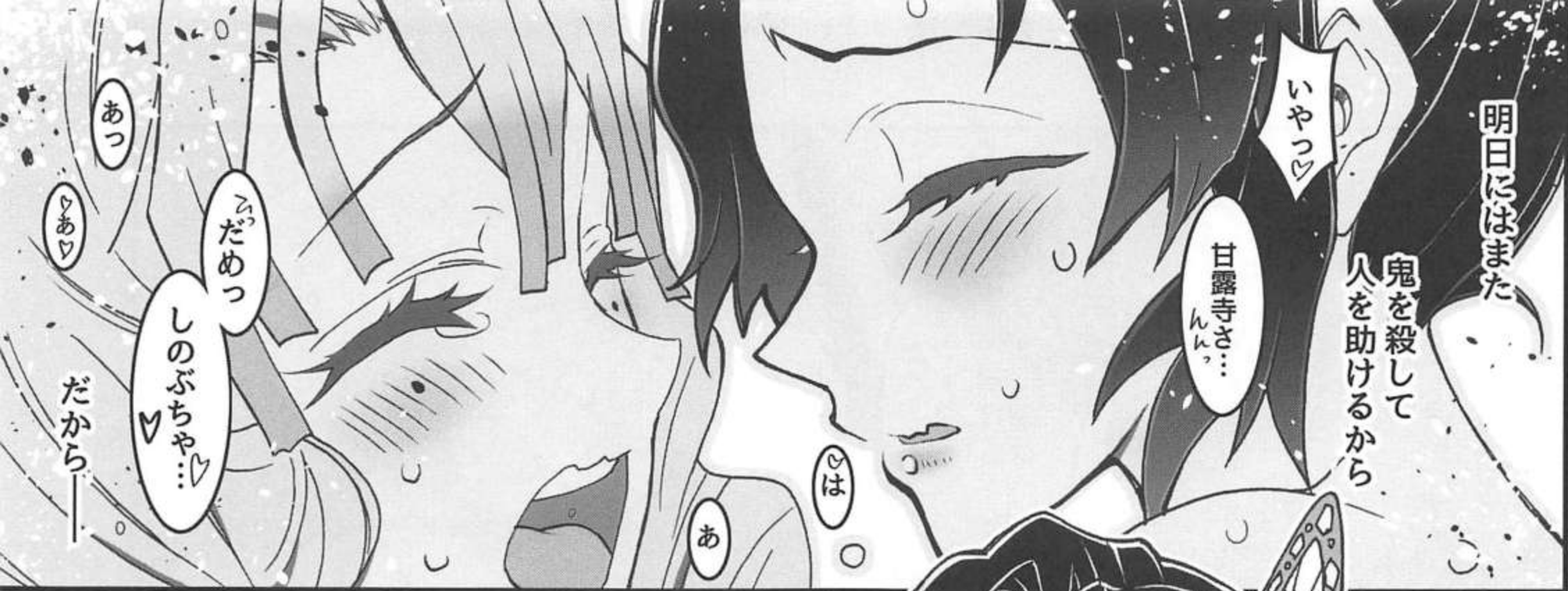
そんな所に
指を…!!

えええっ!!
ひ…うっ!!
!?!!

ダメダメ
ダメえっ!!

びくっ!!

はあ





続く…？



介錯 令和元年12月